

ぱとあ

INFORMATION インフォメーション



Nurse's

Introduction

耳原総合病院看護師紹介

皮膚・排泄ケア
認定看護師

掛水 沙貴

かけみず さき



皮膚・排泄ケア

専門的な看護の実践・指導・相談を活発に活動していきたい

私は入職当初外科病棟配属となり、ストーマ造設される患者様に関わらせていただく機会がたくさんありました。そのたくさんの患者様から、退院後の不安や悩みを聞く中で、ストーマについて正しい知識やスキルを身に付け退院後のフォローができればと強く感じ、皮膚・排泄ケア認定看護師を取得したいと思うようになり、2011年に皮膚・排泄ケア認定看護師の資格を取得しました。

皮膚・排泄ケア認定看護師は、創傷・ストーマ・失禁に伴い生じる問題のアセスメントを行い、適切な皮膚へのケアや排泄管理を専門的に行う看護師です。皮膚と排泄へのケアは看護の基本であり、すべての患者様が対象となります。この基本的な部分において専門的なケアを提供することで、患者様によりよい生活を過ごしていただけることを常に願

い活動しています。ストーマケアや失禁に伴う排泄ケアは日常的に欠くことのできないことですが、人には話せず悩まれている方が多いのではないかと思います。誰にも話せず悩んでいることや、恥ずかしくて聞けないと思っている事に対して、サポートをさせていただきたいと考えています。

様々な疾患の患者様に関わるため、難しさを感じる一方、ケアの成果が目に見えるという特徴もあり、やりがいを感じております。現在病棟勤務を行いながら、週2日の認定看護師活動日に、主に褥瘡ケア・ストーマケアを行っております。これからも患者様により良い看護が提供できるよう、専門的な看護の実践・指導・相談といった活動がさらに活発になるよう活動していきたいと考えております。

耳原総合病院の基本方針 —2015ビジョン—
「いのちの平等をかけた、大阪南部になくてはならない保健・医療・介護・福祉の複合体として、24時間365日、安全・安心・信頼の事業体とまちづくりを進めている」

ぱとあ

耳原総合病院機関紙

vol.127
2012.11.NOV

耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

- ♥安全、安心、信頼の医療
 - ♥無差別、平等の医療
 - ♥患者負担の少ない医療
 - ♥地域とともに歩む専門職の育成
- 差額ベッド代はいただきません



耳原総合病院 看護部

患者様を医療・看護の中心に

私たちは、患者様の疾患だけをみるのではなく、「疾患を抱えた生活者」として、患者様の社会・生活背景をふくめてまるとみていく看護を目指しています。格差と貧困が進む中、様々な困難を抱えた方々がおられます。患者様と同じ目線でつらい事・うれしい事も一緒に感じあえる存在でありたいと思います。患者様を医療・看護の中心と考え実践できる看護集団を目指したいと思います。



春木 副総看護師長 北口 副総看護師長
嶋田 副総看護師長 森岡 看護部長兼総看護師長 渡辺 副総看護師長

「安全・安心・信頼」の看護に取り組み

また、新人看護職員ガイドラインに沿った新人研修、中堅から師長までレベルごとの研修、認定看護師の養成(現在、感染管理・皮膚排泄ケア・がん化学療法看護・集中ケア・緩和ケアの5分野で活動中)、退院調整看護師の配置、などを行い看護の質向上を目指し、「安全・安心・信頼」の看護に取り組んでいます。

患者様の「住み慣れた家で暮らしたい」の願いを実現するために、在宅医療を望む患者さんとそのご家族を支える地域のネットワークの一つとして地域・開業医の皆さんと連携していきたいと思



師長室

耳原総合病院 地域医療課

直通電話 072-241-0324

直通FAX 072-241-0208

- 「診察・入院申込書」「検査申込書」をFAXいただくか、お電話でご予約をお取りいたします。
※折り返しFAXにて予約票をお送り致します。
- 予約当日、患者様が受診の際にご持参いただくもの
①保険証、②診療情報提供書、③上記予約票
※上記の3点をご持参いただくよう、患者様にお伝えください。



vol.127
ぱとあ
(11月号)

2012年11月10日発行

■発行人/奥村伸二 ■発行/社会医療法人 同仁会 耳原総合病院 地域医療課
〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地

TEL 072-241-0501 (代表) TEL 072-241-0324 (直通)

URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>

看護部の理念

1. 私たちは患者様の願いから出発し、患者様の立場に立って、患者様とともに看護を進めます。
2. 私たちは患者様の人権を尊重した看護をすすめます。
3. いつでも、どこでも、だれもが安心できる無差別平等の医療・看護をすすめます。
4. 上記、実践のため専門的知識・技術の向上に努めます。

看護部の目標

1. 私たち看護師は、療養の主人公である患者様にとって頼れるパートナーとなるよう努力します。
2. 患者様の人権を尊重する思いやりある接遇を心がけます。
3. よりよいサービスをより早く、安全に患者様の医療要求に答えます。
4. 医療を受ける権利を守り、命と暮らしを守る運動をすすめます。